

Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木西四丁目8番7号れんが橋1F
TEL.(052)678-5310 FAX.(052)678-5330
http://clanago.com

プレイガイド
アイチケット
☎0570-00-5310

ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
業務内容
①舞台イベントの企画・制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社マネージメント・プロ
〒464-0850 愛知県名古屋市中区今池1-14-11 CASA LUZ302
TEL.052-735-3151 FAX.052-735-3152
E-mail: mpoffice@pa2.so-net.ne.jp



北文化小劇場
ザ・ポラスター・
ジャズ・オーケストラ
—PSJO—

テーマは「文化的資源を活用した地域社会への貢献」。名古屋北文化小劇場が昨年6月に結成したビッグバンド「ザ・ポラスター・ジャズ・オーケストラ」(PSJO)が、2月13日、同劇場で開催される「第10回おまつり」で初ステージを迎える。

北区で誕生したビッグバンドジャズ 2月13日「おまつりさわぎ」で初ステージ

「おまつりさわぎ」は同小劇場のボランティアスタッフとして活動する「衣舞奏(いぶそう)」が企画運営する北区の文化祭。10回目となる今回は初参加のPSJOのほか、コーラス、ジャズダンス、民舞、フラダンスなど15

グループが出演。これまでにはない盛り上がりが見込まれている(午前10時開演。全自由席600円、中学生以下無料)。

PSJOは「ストライク・アップ・ザ・バンド」(ジョージ・ガーシュウィン作曲)、「A列車で

名古屋演劇史に100万人突破の金字塔 劇団四季「オペラ座の怪人」



華やかな仮面舞踏会のシーン(撮影・堀勝志古)

愛の迷宮で展開する生の賛美

劇団四季のスペクタクルな愛の物語「オペラ座の怪人」が、伏見の新名古屋ミュージカル劇場でロングラン街道を快走している。名古屋公演は4度目。目撃と贅を尽くした舞台に魅了されて狂おしいまでに切ない愛の迷宮に誘われた当地の観客は昨年10月に100万人を突破し、名古屋の演劇史にも愛されずにオペラ座の地下に住む音楽の天才の怪人は、心を奪われた美しい娘クリスティーンに歌を教え、才能を開花させて自らの孤独を癒していた。だが、密かに愛を捧げていた彼女が幼なじみの青年貴族ラウルの求愛を受け入れたため、3人の微妙な関係は破壊へと転がり始める。

怪奇幻想と倒錯的なエロチズムが彩る展開の中で、深遠な人間愛が息づく舞台だ。クリスティーンが真の愛を捧げる第三の男として亡き父を偶像化するともに、クリスティーンを愛するがゆえに身を引く怪人の分別を

際立たせるなど、立体的で魅力あふれる構成になっている。優しく潤う愛と無情で厳しい愛の対照が興味に富む。

HITOMI PRISM
HITOMI ホールプリズムステージ
多彩に煌めくステージを HITOMI ホールで—
メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント事業部
TEL:052-932-0450 (平日 9:00-17:00)



金田一帆南

自在の歌唱力とキュートな容姿で魅了

「話すように歌ったり、楽譜よりもオリジナリティが重視される不思議な世界です」と戸惑いながらもめり込む。男女の深い情愛を歌った曲も少なくない。人生経験の希薄な私は、映画で見たシーンを思い浮かべて歌うことも苦痛である。

彼女を支えているのは、遠く離れて暮らす両親。「名古屋の大学に入る時でも、卒業後の進路についても、早く背中を押してくれました。感謝です」エルムへの出演は毎月曜。

黒田育世「レパード リーダンス公演」2月11日(午後3時7時30分)

「ミュージカルの魔術師」も「現代のモーツァルト」とも称されるアン・ドリュエー・ロイド・ウェバーの甘美で陶酔的な旋律に加え、緻密な演出や豪華絢爛たる美術と衣装も面白さに拍車を掛ける。人気オペラのパロディーを入り子にしたメタシアター型の作品としての魅力もある。

「生」の賛美が輝きを放つからこそ、舞台から降り注ぐエネルギーを浴びた私たちは元気にもなれるのである。(桐)

シャンソンの扉

82 金田一帆南

推奨公演

市民参加型朗読劇「見上げれば、いつも満月」新美南吉「ごんぎつね」1月16日(午後2時30分、午後6時)瑞穂文化小劇場。朗読、演奏、舞踊のコラボレーション。出演は飯田陽子、長井美香(音楽)、松原実智子(朗読)、小田真砂世、神戸珠利(舞踊)ほか。全自由席3000円。

中部芸能家協議会「父は空・母は大地」インディアンからの手紙」1月23日(午後2時30分、午後6時)瑞穂文化小劇場。演奏曲はモーツァルトのディヴェルティメント「第3、4、6番」。「グラン・パルティータ」。指揮は池田逸雄(セントラル愛知交響楽団)全自由席1000円。TEL.0800(40996)1842。

シャンソンを日本語で歌いましょう
プロ歌手と同じオリジナル・カラオケ付きです

01 愛の休日/朝丘雪路	16 野ばらのひと/安芸ひろみ
02 愛の讃歌/安芸ひろみ	17 ボニーとクライド/大木康子
03 愛の涙/安芸ひろみ	18 マイ・ウェイ/雪村いずみ
04 あまひ囁き/金井克子・野沢那智	19 マンチェスターとリヴァプール/大木康子
05 オー・シャンゼリゼ/南沙織	20 Mr.サマータイム/サーカス
06 帰りの来ぬ青/朝丘雪路	21 夜はすぐに/大木康子
07 哀しみの終わるとき/安芸ひろみ	22 ラストダンスは私と/安芸ひろみ
08 哀しみのシンフォニー/安芸ひろみ	
09 哀しみのソレアード/梓みちよ	
10 彼と彼女のソネット/大貫妙子	
11 さくらんぼの実る頃/加藤登紀子	
12 サバの女王/ジュディ・オング	
13 さよならを覚えて/美穂陽子	
14 白い恋人たち/大木康子	
15 ニコラ/梓みちよ	

CD2枚組(全44曲)
CD(税込)3,780円

*2枚組(オリジナル・カラオケが付きます)
下記電話番号またはシャンソン通販サイトまでお申込み下さい。
*別途送料600円が必要となります。

日仏シャンソン協会 TEL.052-733-8937
シャンソン名曲 CD販売サイト
シャンソンSHOP

舞台批評

市民コーラス

コーラスには、どんな楽器も及ばぬ魅力がある。リスナーの心を強く揺さぶる力がある。名古屋市民コーラスの第44回定期演奏会「イギリス宗教音楽の饗宴」響け平和への祈り(11月14日・市民会館フォレストホール)を聴き実感した。

団員185人、名古屋フィルハーモニー交響楽団の大編成オーケストラで構成された300人規模のステージ。彼らがうたい上げたのは、英国の3人の作曲家「エルガー、

300人規模で英国の宗教曲披露



名古屋市民コーラスのステージ



「COLOSSEO」(撮影・田中聡)

ラター、ウィリアムズによる宗教曲。いずれも神への賛美と、平和の実現を祈願した作品だ。

オープニングはエルガーの「Benedictus」、指揮者の藤岡幸太郎のウィリアムズ「Dono Nobis Pacem」は第二次大戦直前に書かれた曲で、暗たる社会情勢、人心が色濃く表現されている。半田美和子の濃密なソプラノが胸にしみた。

この難曲に、果敢に挑んだ一同の健闘を讃えたい。奇しくも公演前日、パリエでは同時多発テロが勃発した。「Dono」には「平和を望んだが、良

自信と逞しさを増したエース畑戸

TBC

塚本洋子アトド・ド・バレエカンパニー(TBC)が「ダンス・ボザール2015」を行った(11月7日・芸術創造センター)。

TBCの座付き振付家、井口裕之の創作作品を上演するコンアンボラリー公演。エースの畑戸を筆頭に、植杉有稀、浅井恵梨佳、服部絵里香、永田瑞穂らトップレベルのダンサーが出演した。

プログラムは「DOL L(再演)」、「COLOSSEO(新作)」の5作。私が最も引かれたのは昨年「COLOSSEO」(新作)の「COLOSSEO」は、ローマ時代の闘技場をモチーフにした新作だが、喜劇色が強く鋭利な迫力に欠けた。遊びのさじ加減は難しい。

名匠・望月しのび「椿姫」の名場面

ゆかりバレエ

ゆかりバレエ(主宰・神原ゆかり)が創立25周年記念公演(11月1日・芸術劇場大ホール)を行った。多彩なプログラムが上演されたが、ここでは「マルグリットの告白」



「マルグリットの告白」

「マルグリット」は「椿姫」の印象的な一場面を舞踊化した短編。息子アルマンの行く末を心配する父と、恋人マルグリット(神原)を盲愛するアルマン、そしてアルマンのために身を引こうと決意するマルグリット

と決意するマルグリットの葛藤と苦悩を描いた(オペラでも有名な)名シーンだ。

スリリングなタンゴをBGMに使った望月のセリが素晴らしい。深い悲しみ、その先にある死を予感させる神原のダンスが冴える。足元だけを見せ、登場人物の心理を描き出す。4度目となる今回は出演ダンサーすべてを地元勢で固めたが、コンテンポラリーといえども新鮮味が欠ける。

この作品のテーマは「生きるエネルギー」と「エロス」であるはずだが、群舞の女性ダンサーがいかに貧弱だ。年齢を感じさせない神原の意欲的な活動、実力、実績は高く評価したい。

(茂)

「ザ・ミュージックマン」に主演 意気込む塚本伸彦・荒川裕介

2月19-21日 アートピアホール



塚本伸彦(左)と荒川裕介

名古屋市長文化振興事業団主催のミュージカル「ザ・ミュージックマン」にダブルキャストで主演する塚本伸彦と荒川裕介に抱負を聞いた。両者ともオペラが本業で、幾度か共演もしている。

主人公のハロルドは、行く先々の田舎町で、ブラスバンドを作ろうと持ち掛け、楽器やユニホームを売り付ける詐欺師。ところが音楽教師マリアンに出会ったことで人生

は一転する。「根っからのワルではないハロルドの人間性をどう表現するかが課題」と塚本。「二枚目のつもりが、じつは三枚目。そんなコミカルな役作りをした」と荒川。

脚本・演出・振付を一手に引き受ける荒巻正は、各地でミュージカル制作やワークショップを展開。今回は非常にスキルの高いキャストが集まりました。今や地方の時代。

この名古屋からも国際レベルのミュージカルを発信したいと率先する。最も力を入れているのがダンスシーン。ダンサーだけではなく、すべての出演者に高いレベルのダンスを要求する。声楽家である塚本、荒川にとっては難関だ。

荒川より15歳年上の塚本は「ダンス直後の歌やせりふが大変ですが、素晴らしい作品と音楽、指導者とメンバーに恵まれ、その一員としてステージに立てる喜びははかり知れない。自分の限界に挑戦です」と意気込む。

事業団公演初出演、初主演となる荒川は「エネルギッシュな共演者や、素晴らしい音楽、そして先輩の塚本さんから大きな刺激を受けています。作品のメッセージをしっかり皆さんにお届けしたい」と熱演を約束した。

「ザ・ミュージックマン」は、2月19-21日(全5

BALLET・NEXT 2016公演

A Dog of Flanders

演出・振付: 市川 透

原作: ウィーダ「フランダースの犬」より

すべては神様からの贈りもの。

笑顔と涙をありがとう。

キャスト:

- ネロ 山下 恵理奈
- バト ラッシュ 水野 陽 刈
- アロア 山田 眞 恵
- ギフト 安藤 亜矢子 下村 芝布 中條 遥 菜
- ダース爺さん 大寺 資 二
- アロアの父親 高宮 直 秀
- アロアの母親 後藤 田 恭 子

2016年2月14日(日) 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール

16:30開場 17:00開演

A席6,500円(指定席) B席4,500円(自由席) ©当日券 全席500円UP

◆チケット取扱 / チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード/448-043)、セブンイレブン、サークルK

BALLET・NEXTウェブよりオンライン購入可能 <http://www.studio-move.net/bn>

企画 BALLET NEXT事務局 名古屋市長文化振興事業団 名東区高社2-158-1 TEL/FAX 052-779-0756 Mail: bn-info@studio-move.net

後援: 愛知県文化振興事業団 名古屋市長文化振興事業団

演劇補助席

エス・エー企画第1回公演「ある男、ある夏」

寺山修司生誕80年記念公演。演出は鹿目由紀。

寺山は母と子の禁断の愛を造形する名手で、母の匂いはアニタ・エックバークがフェテリコ・フエリーニ監督の「甘い生活」で放った色香を思い出させた。

火田詮子は愛人役で助

寺山修司の螺旋の鎖を解きほぐし

監督(佃典彦)と逢引し妖艶なエロスを燃え上がらせた。火田は土方巽の土俗的な舞踏が醸すエロに肉薄し皮膚の裏(ひだ)までまとわりつく。

一瞬、いつの間にか寺山の霊が天から火田の頭上に降りた。

火田は助監督への愛と、息子(松井真人)への溺愛で近親相姦を犯し、アントナン・アルトール著「演劇とその分身」のドゥーヴル(分身)を引き出した。

さらには「分身」の魔術で、母と息子の近親相姦と助監督との恋を手際よくやってのけ、トラジコメデイ(悲喜劇)を生み出し、観客を摩擦的な

と対照的だ。寺山が描く母、息子の絆は固く、螺旋(らせん)形になって繋がっている。この寺山の螺旋の鎖を、演出の鹿目は一ひとつとつ丁寧に解いてみせた。

(清水義和)

11月27-30日・G/PIT



「ある男、ある夏」の火田詮子と松井真人

笑いで癡癡(けいれん)させた。ピエル・パゾリーニ監督がマリア・カラスを起用した「王女メデア」で、残忍なエロスとタナトス(死神)を生み出したが、それが

楽しみなジュニア勢の競り合い

金澤バレエ

金澤志保バレエスタジオが第16回発表会を催した(11月15日・アートピアホール)...

舞台批評

早矢仕友香と兵藤杏



ゴージャスな全幕バレエに陶醉

松岡バレエ

松岡伶子バレエ団が34年ぶりに「コッペリア」を上演した(11月22日・芸術劇場大ホール)...



花田茉莉奈と坂爪智来

金澤が創作した「ドリームシンフォニー」素敵な贈り物は、質は高いが、動きに色彩が感じられなかった...

越智バレエ

越智インターナショナルバレエが、ロマンチック



越智久美子とワディム・ソロマハ

印象に残った。主作品は出演者を若手に絞った「眠れる森の美女」(第3幕)...

せりふが聞こえるような名舞台

クバレエの代表作「ジゼル」を5年ぶりに上演した(11月14、15日・芸術劇場大ホール)...

中谷友香と木原浩太

壇場。16ビートのステップを正確に刻むリズム感とチャーミングな立ち居振る舞いで、多感な娘心を的確に体現し抜てきに

美しいシンメトリーで構成された第3幕には、多彩なディベルティスマンが登場...

川口バレエ

圧巻、母・娘の優れた創作作品

どそれぞれがとって置きのダンスを披露した。人形のコッペリアを演じた兵藤杏の、微動だにしない、なり切りぶりに

創作バレエで定評の川口節子バレエ団が「舞浪漫」を公演した(11月21、22日・芸術創造センター)...

そのキーパーソンになったのは「悪戯な運命」を演じた野々村だ。人



演劇会・発表会・ステージ等カラードレス・アクセサリ専門店

間界を俯瞰(ふかん)し、人々の悲しみを自らのエネルギーに変える。何と

ホロコースト描いた激作に感慨

劇団名古屋

社会派作品の上演を旨とする劇団名古屋が、第二次大戦中ドイツ軍が行った大量虐殺(いわゆるホロコースト)をテーマにした「あの記憶の記録」(脚本・古川健演出・久保田明)を上演した。

適材適所、光った麻創の名演出

STRINGS

STRINGSが井上ひさしの「マンザナ、わが町」を上演した。何度も見ている作品だが、今回は特に、円形劇場の特性をフルに生かした麻創け

22人が踊る「Differential Train」、18人の「The Carnival Suite」ほかを振付した。彼女は群舞のムーブメントが抜群にうまい。

客演の木原が自作自演した「まる」も秀逸だった。彼はキャラクター自体がチャーミングだ。

量ば突出し、まるで一人芝居のようでもある。説明や解説ではなく、体験としてそれを語るのだから大変な、2時間の上演時間がとても短く感じ

世界的な「負の遺産」として繰り返す語り継がれている事柄で、誇張や脚色があるわけではない。イツハクを演じたのは主力の谷川伸彦。8人の出演者の中で、彼のセリフの

聞奏曲

2016年は、サティの生誕150年、グラナドスの没後100年になる。昨年シベリウス生誕150年だったが、その演奏会が少なかつただけに、今年は盛んに行われることを期待したい。

米国で生まれ育った米国籍の日系人たちが大戦中に受けた弾圧、差別に反発する。民主国家の典型とされる米国の実体

2016年、楽しみな記念公演

を感じさせる。グラナドスは、ファリャやアルベニスと並びスペインの民族的な魅力にあふれている。「スペイン舞曲集」の数曲は私も大好きで、フローチャのピアノで愛聴している。サティもいろいろCDが出ている。加えて、今年はおもちゃの国、多様なステージが展開される。こちらも楽しみです。(上原宏)

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポート会員を募集しています。会費は年間6480円(税込)です。お申し込み、お問い合わせは(株)マネージメント・プロパティ(735)3151。郵便振替口座00880-06-2061300。

- 私たちが「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します
青山 忠生 岡崎 保彦 戸田美江子
秋田昌子 小倉ひろこ 中川 幸作
阿久津紀子 越智 實 仲条 優理
浅井 道雄 小野由加利 夏目 久子
荒川 洋子 加藤 静子 名鶴ひとみ
出田 光代 金澤 志保 西川 長秀
伊藤 敬 かじあきのり 野々山保治
稲垣 舞比 蟹江 尾八 野村 祐子
井上 初子 小池 真琴 服部 節子
齋 千龍 小島 俊男 服部はる江
内田寿千代 神原菜生 林 雅仁
内田 寿典 佐藤美智子 瀧本晴都子
内田 寿晴 澤脇 達晴 松下 奈央
内田 寿哉 島田 倫子 松本 道子
内田り翠 白樺 八青 見波 紀子
内田り千鶴 瑞鳳 澄依 みやちとこ
内田り登 鈴木 文雄 富西 圭子
内田り美 角田真優美 山口 雅子
内田り美知 武市 孝三 吉見 鹿子
大島 明子 竹元まき子 よしみゆこ
大寺 資二 玉田 弘子 渡部 千枝
岡田 一男 つつみあつき ほかに43名
岡田 純奈 手塚 淑子

和光写真/神谷久美子バレエスクール/楠テス・大阪/Hide Dance Lab.
(有)ビデオ教映社/演劇集団キャラメルボックス/NORIKO BALLET STUDIO
松岡伶子バレエ団/かやの木芸術舞踊学園/春日井市日本舞踊協会
特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木淳利子
フィルハーモニー・ウィーン・名古屋/明珠会 山村榮乃

継続は力、小空間での地道な活動

つつみあつき

クラリネット奏者つつみあつきが、10年ほど前から続けているコンサートの67回目(11月23日・県芸術劇場リハーサル室)写真には、バレエ組

曲「ゲートとアン」が中心だった。つつみは、メン・ドゥ・バレエ主宰の安藤亜矢子、作曲の小塚憲二組んでの創作バレエに取り組んでいる。3作目となる「ゲートとアン」は今年7月24日、豊明市文化会館で上演、そのプレコンサートとして開いた。イギリス民話に基づいた

たファミリー向けバレエ。安藤が物語を話し、つつみは演奏のほか、声優も務めた。子供たちは興味深そうに聴いていた。ほかに稲神佐和子のピアノと「イギリスの歌メドレー」などで楽しませ

浮かび上がる作詞家たちの人生観

佐地 多美

都築 美佳



ソプラノ佐地多美の日本歌曲連続演奏会は13回目(11月25日・電気文化会館)写真には、大中原の特集。親しみのある作曲家だが、今回は初めて聴く歌曲ばかりだった。まず驚いたのは、91歳の黒木瞳が作詞した歌曲。同名の別人だろうと思ったが、「恋の命日」

になる作曲家自身が東京から聴きにきて、ピアノ伴奏者の塚田佳男を相手に曲のエピソードなどを話した。聴衆もびっくりのオマケ付きた。次に驚いたのは、女優の黒木瞳が作詞した歌曲。同名の別人だろうと思ったが、「恋の命日」

だ。寺山修司の「ひとりぼっちがたまらなかったら」も彼の人生観が巧みに表現され、詩と曲がよくマッチしていた。佐地は、その言葉を大切に明快に表現した。それにしても、あれほど長い詩をよく暗記したと感心した。努力のたまものだ。彼女の人柄に触れた気がする演奏会だった。

特に弱音の美しさは抜群。若い奏者にはまねできないもので、彼女の最大の魅力だろう。「ノクターン」作品27「幻想

サートを精神的に開いている。地味だからこそ労力が必要で、その活動は高く評価したい。

初めてリサイタルを聴いた。モーツァルトからショパン、ブラームスとオーソドックスで理解しやすいプログラム。ショパン「ノクターン」作品27「幻想

想ポロネーズ」では、きれいな響き、ほじく個性的なテンポで、しっかりと聴かせた。メンのブラームスの大作「ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ」はスケール感があり、確かな構成力でまとめた。

想ポロネーズ」では、きれいな響き、ほじく個性的なテンポで、しっかりと聴かせた。メンのブラームスの大作「ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ」はスケール感があり、確かな構成力でまとめた。



Canon Presents

WIENER SÄNGERKNABEN

ウィーン少年合唱団

小さな音楽大使たち！
再び名古屋にやってきます！

2016.6/12(日) 17:00開演
愛知県芸術劇場コンサートホール

【プログラムA “ウィーン少年合唱団と巡る四季”】
日本語：さくらさくら
ロジャース：エーデルワイス
フォーレ：「レクイエム」より「ピエ・イエズ」
ゲラルト・ヴィルト編：聖歌「神の子は生まれた」
(ロレーヌ地方のクリスマスキャロル)

S席 ¥7,000 A席 ¥5,500
B席 ¥4,000 C席 ¥2,000 (全指定席・税込)

1月16日(土)発売!

主催：テレビ愛知 特別協賛：キャンノンマーケティングジャパン株式会社

エレヌ・グリモー

ピアノ・リサイタル

世界のひのき舞台を席卷する
QUEEN of PIANO~実力派のピアニスト。
5年ぶりのリサイタルは来年発売ニューアルバム
《Water~水》とプログラム!!

2016
5/14(土)
13:30開演

愛知県芸術劇場コンサートホール
1月8日(金)発売

PROGRAM: ニューアルバム Water~水より
プログラム: ピアノソナタ 第2番 嬰へ短調 作品2ほか

S席 ¥7,500 A席 ¥6,500 B席 ¥5,500 C席 ¥4,000
D席 ¥3,500 E席 ¥3,000 F席 ¥2,500 (全指定席・税込)

古澤巖 vn 「タイフーンナイト2016」

ポール・コレッティ va
フランシス・グトン vc
フィリップ・ブッシュ pf

曲目 ショーソーン、ルクワのピアノ四重奏曲、モーツァルトduo、ピアノトリオ、ひばり他

2016年3月18日(金) 19:00
名古屋電気文化会館
全席指定 ¥5,500 (税込・未入学生入場不可) 12月24日(木) 発売開始

【プレイガイド】
アイ・チケット: 0570-00-5310
http://clanago.com/i-ticket(ネットで席が選べます。クレジット・コンビニ決済可)
電気チケットセンター 052-204-1133
芸文プレイガイド 052-972-0430
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード 283-554)
主催: クラシック名古屋 (関)クラシック名古屋 052-678-5310

Super Classic Concerts

世界を席巻! 日本人&アジア系アーティスト・スペシャル

2016.2.24(水)~2017.1.8(日) 全公演

2,500席 全席指定 ¥5,500 (税込・未入学生入場不可)

2016.2.24(水) 19:00開演
名古屋電気文化会館
2017.1.8(日) 14:00開演
名古屋電気文化会館

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ

クラシック名古屋

052-678-5310

金山総合駅 南口より徒歩3分

名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F

クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット

0570-00-5310 (10:00~17:00 ※日祝休み)

アイ・チケット web 検索

※お好きな時間にお好きな席を選んでクリック!!
カード決済・コンビニでのお支払いができます。

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧に対応いたします。

ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。